## 戦逆説土楽たより

**断捨離考** 3月号(NO6)通巻 156 号

2019年3月10日(日)発行(毎月10日)

## 【農曆】ジャガ芋をソロソロ植えようかと!

○陽射しに春を感じる。窓から力強い日差しで暖房なしでもよいような気がする。いよい よ春だと思った次の日は寒い冬の日に戻っていた。まさに三寒四温である。昨日温かった のに今日は陽射しがなく寒い。春と冬が行ったり来たりしている。地軸の傾き(23.4度) が季節を生んでいる。地軸の傾きによる太陽の熱の吸収の差の大きい位置に、たまたま日 本があったからだと、中学の理科で知った。日本には四季があるが、世界には冬だけの

国、夏だけ国がある事の不思議な謎が解けた。謎のままで もよかったのかも知れない。四季を楽しみたいと思う。

○ビックバン、ブラックホールの事に興味を持ったのはこ の頃からだったような気がする。あまり勉強もせず来てし まったが、小惑星探査機はやぶさ2が話題になり、偉大な ホーキンス博士が昨年亡くなった。暗黒物質の存在が明ら かになり、ブッラクホールのことも可成りわっかってきた ようである。イトカワのサンプルを持ち帰れば、宇宙の謎の 解明が更に進むという。

○ホーキンス博士は人類の将来についていろいろなことを言 及されたと聞く、温暖化によると思われる異常気象が心配さ れるが、6日は啓蟄であった。虫が陽気に誘われて、土の中 から動き出す頃だといういう。季節の移ろいの感じ方も変わ って来ている。自然との関わりも大部変わって来ている。自 然を愛でる感覚が薄れるのは寂しい。

○やり残しの木の剪定も少しずつしてきた。プラムの長く伸 びた枝の一部がまだ残っている。落下し怪我してはと無理しな いことにしている。頑張らないことの結果でもある。もう一度



<白梅>昨年は梅干し に。6日撮影



<椿>好きな花である、 6日撮影

やるつもりである。空豆、スナック豆は霜除けが良かったのか枯れないで済んだ。絹さや も頑張っている。草も土の中で芽を伸ばし始めている。いよいよである。草が心配になる 季節が始まる。ジャガ芋をソロソロ植えようと思っている。少しだけにする。(了)

【楽農】休眠中 <畑>プラム、柿、キューイなどの剪定。

【楽市】イベント交流・直売など。

**〇イベントなど**; リボン館バス見学会(12日) 詩吟例会(14日) TBG 大会(21日) 松戸会 (26日) 共生の会、川柳の会(7日)に参加など。

## 【つぶやき=Tweet】樹木希林の"一切なりゆき"

○「楽しむのではなくて、面白がることよ」「欲や執着があると、それが弱みになって、 人がつけこみやすくなる」「私の日常はつまり用の美ですよ」「人間でも一回だめになった

人が好きなんです」の文字が並んでいた。樹木希林の "一切なりゆき"の本の新聞広告である。"一切なりゆき"は、計画性のない私も同じだと思ったが"一切 "が付くか付かないで全く違う。人生晩年にある私が 人生訓にしたくなる文言ばかりである。

○「万引き家族」「あん」をみたが2つとも素晴らしい 映画作品であった。「万引き家族」はカンヌ映画祭でグ ランプリ受賞している。受賞式に行った時の樹木希林の 手荷物の少なさが話題になった。「日々是好日」も好演



<富津漁港>ヒラメ、クロタイが獲れるとか。12.日撮影

が期待される。上映されているので観たいと思う。最近映画を観る人が少ないのも気になる。私もかつては映画青年だったのだ。

○マイクロプラスチックの海洋汚染が問題になって久しいが、富津のプラスチックリサイクル工場の見学の機会があり参加させて頂いた。柏市他のプラスチックゴミを受け入れていた。約半分がパレット製品に、残り半分はペレット状態にして別の会社に送られ燃料などに使われるという。ゴミの分別リサイクルの大事さを改めて知る一日になった。笠間はプラスチックゴミの分別収集が行われていない。経緯や条件があるのだと思うが実施化して欲しいと思う。最近はプラスチックの製品、包



<プラスチックリサイクル工場> 真ん中が製造ライン。12 日撮影

装が多くなっているように感じる。取り組みが問われている。

○プラスチックゴミ環境対策の取り組みは各国で進められている。日本では自治体での取り組みに温度差があるようである。CO2 対策もだが、国連で進めている SDG s (17 の目標)で貧困や飢餓といった問題から、働きがいや経済成長、気候変動に至るまで、21 世紀の世界が抱える課題を包括的に挙げて取り組んでいる。これに呼応して活動を少しでも担えたらと思う。日本の取り組みが弱く思えてならない。ジェンダーフリーは 110 位と遅れている。環境問題では先進国であって欲しい。極貧は少ないのかも知れないが、格差拡大が進む中で貧困問題が顕在化して来ている。野田の少女虐待などもだが貧困故の事件が多

いように感じる。100歳時代というが心配ごとばかりで、長生きが良いか分からなくなる。

○断捨離は、余り進まず、分別ごみ出しのみ。

【後記】 芽吹き始まる笠間へ Kogure 農場に。【特に編集せずランダム構成にする】

発行者;小暮虎雄

住所;笠間市本戸4201-10

携帯電話:090-9333-4135

HP; kogure農場

メール; torao-k@nifity.com